

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1475 2025年3月19日発行

精神状態変化および酸血症を有する 72 歳の女性：1 症例の報告

Case 8-2025: A 72-Year-Old Woman with Altered Mental Status and Acidemia

Petra Simic (Massachusetts General Hospital, Boston/USA), ほか

N. Engl. J. Med. 392 (11) 1121–1132 / (2025. 3. 13/20)

患者の症状は、dapagliflozin 誘発性正常血糖糖尿病性ケトアシドーシスの診断を裏付けるものであった。

心房細動を有する脳内出血生存者の脳卒中予防に対する直接経口抗凝固薬（Apixaban, Rivaroxaban など）と抗凝固薬非投与（Aspirin など）の比較：多施設共同オープンラベル無作為化 Phase III 試験（PRESTIGE-AF）

Direct oral anticoagulants versus no anticoagulation for the prevention of stroke in survivors of intracerebral haemorrhage with atrial fibrillation (PRESTIGE-AF): a multicentre, open-label, randomised, phase 3 trial

Roland Veltkamp (Imperial College London, London/UK), ほか

Lancet (10482) 927–936 / (2025. 3. 15)

直接経口抗凝固薬群では脳内出血再発のリスクが大幅に高かった。

Medicines Safety Update (2025.3.7)

Australian Government : Department of Health/Therapeutic Goods Administration (TGA)

Fluoroquinolone 抗生物質の重篤な副作用に関する、より目立つ警告について：重篤な副作用

に関する既存の警告を強化するため、全ての経口および注射（全身）fluoroquinolone 抗生物質（ciprofloxacin, norfloxacin および moxifloxacin を含む）の製品情報（PI）および消費者医薬品情報（CMI）に、より目立つ警告が追加された。これらには、一過性振戦、落ち着きのなさ、頭部ふらふら感などを引き起こす中枢神経系刺激、腱炎および腱断裂、精神的反応が含まれる。枠組み警告（重篤な障害および潜在的に不可逆的な副作用）が、section 4.4（特別な警告と使用上の注意）の既存の情報に関連して、経口および注射 ciprofloxacin, ciprofloxacin および moxifloxacin のオーストラリアにおける PI に含まれる予定である。ciprofloxacin, norfloxacin および moxifloxacin に関する豪 TGA の Database of Adverse Event Notifications (DAEN) の 2024 年 12 月 20 日の検索により、重篤であると報告された筋骨格系に関連した

副作用が、128件特定された。報告者により重篤と判断された神経系に関する副作用は152件、精神系に関する副作用は59件であったことなどについて記載。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館／文献複写サービスよりお申込みください。
(<https://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)